

南河原中だより

令和4年 7月 1日発行 第5号 行田市立南河原中学校

目指す学校像
『笑顔と成長が見られる学校』
生徒・保護者・地域から信頼される学校

雑草から学ぶ

校長 増田 勝弘

本校の校庭は大変広いです。面積は市内の学校の中でも上位にあると思います。一生徒あたりの面積は一位かもしれません。今の時期、そんな広い校庭に、草が元気に生えています。草を刈った一週間後には、すでに伸びた草が見られます。草の生長に追いつかないのが現状です。あらためて、草の強さ、たくましさに驚かされます。雑草は、非常に生命力・繁殖力が強く、地面と水と日光があれば生長するという特徴があるそうです。アスファルトやコンクリートの裂け目などの過酷と思われる環境でも、生長しています。「適応する力」「再生する力」「反骨する力」をもっている雑草です。環境の変化に適応しながら、雑草自身も生き残るために工夫をしているのです。

その強さ、たくましさからの「雑草魂（ざっそうだましい）」を、元プロ野球選手の上原浩治さんは、座右の銘にしています。上原さんは、読売ジャイアンツやメジャーリーグのレッドソックスなどで投手として活躍しました。沢村賞を二度獲得した他、日本人として初めてワールドシリーズで胴上げ投手になりました。しかし、入団前は苦悩の連続でした。中学校時代は学校に野球部はありませんでした。高校時代は、全くの無名選手でした。大学には浪人して入学しました。悔しさや辛さを経験した上原さんの、プロ野球選手としての活躍は前述の他にも数多くあり、数え切れないほどです。

逆境にぶつかった時、何かにくじけそうになった時、雑草に目を向けてみるのも良いかもしれません。過酷な環境におかれてもしっかりと根を張って生き続ける雑草、踏まれたり、刈られたりしてもたくましく復活する雑草が、私たちの心を奮い立たせる「何か」を与えてくれるのではないのでしょうか。

3年ぶりの修学旅行

6月24日（金）から26日（日）、3年生は修学旅行を実施しました。学校としては、3年ぶりの修学旅行でした。3年生にとっては、中学校生活で初めての宿泊を伴う体験学習でした。自分たちで計画を立て、迷い、考え、臨機応変に行動していました。楽しいだけでなく、充実したものになったと思います。京都・奈良で集合時刻に遅れることが一回も無かったことは、とても立派でした。3日間での経験は、3年生をさらに成長させることでしよう。



夏の大会を終えて 南中生に大きな拍手

6月15日（水）から北埼玉地区夏季総合体育大会が行なわれました。今まで、一生懸命、部活動に取り組んだ成果が十分に発揮されたと思います。大きな拍手を送ります。手に汗握る激アツプレーに感動しました。

野球部：順調に勝ち上がったものの、準決勝惜敗。心に残るナイスプレーが随所に見られました。

サッカー部：雨のため滑りやすい状態での試合でした。シュートがゴールポストに当たるなど、不運な面が多かったです。

男子バスケットボール部：シーソーゲームで目が離せない展開でした。拍手などで自分たちを盛り上げ最後まで爽やかなプレーでした。

女子バスケットボール部：1回戦突破。2回戦は県大出場チームに善戦。3倍以上いる部員数も少なからず影響したかもしれません。

バドミントン部：スマッシュが数多く決まり、1回戦は粘り勝ち。2回戦や個人戦は、相手のペースを断ち切ることが難しかったようです。

卓球部：個人戦で3回戦まで勝ち進んだ生徒が、男女共にいましたが、相手のペースに飲まれてしまった生徒が多かったようです。

（HPでも御覧になれます）

南河原スリッパ寄贈



6月20日（月）、南河原商工会から、「MINAMIKAWARA SLIPPER」を10足寄贈していただきました。いただいた南河原スリッパは、来校者用のスリッパとして活用させていただきます。現在職員室前に展示してあります。

御来校なさった時には、是非御覧ください。



7月行事予定



日曜	行事予定	日曜	行事予定
1 金	3年生振替休業日、北埼玉地区陸上大会	12 火	
2 土		13 水	45分授業
3 日		14 木	ふれあいデー
4 月		15 金	給食終了、45分授業
5 火	SC来校	16 土	
6 水	集会所学習（社、理）	17 日	北辰③
7 木	小中合同挨拶運動、期末PTA	18 月	海の日
8 金		19 火	学年集会、大掃除③、SC来校
9 土		20 水	終業式、職員会議、
10 日		21 木	夏季休業日、三者面談・表札訪問、
11 月			フォローアップ教室（25、26日）

◎予定が変更になることもあります。